

育和地域まちづくりアンケート 報 告 書

**平成30年3月
育和地域活動協議会**

目 次

I 調査の概要

1	調査目的	1
2	調査対象者、調査方法	1
3	調査の期間	1
4	回収状況	1
5	調査内容	1
6	集計・分析方法	1

II 調査結果のまとめ

1	調査結果からみたまちづくりの課題	2
2	調査結果のまとめ	
	(1) 地域行事への参加について	3
	(2) 災害の備えについて	8
	(3) 区役所方面への交通について	13
	(4) 育和のまちづくりについて	15
	(5) 回答者の属性	19
	育和のまちづくりについて自由意見	24

調査票	27
-----	----

I 調査の概要

1 調査目的

- 育和地域活動協議会は、住民にとって安心・安全で、愛着を持つことができる住みよいまちになることをめざして、地域のさまざまな団体が相互に連携・協力し、より多くの人が自由に参加しながら、まちづくりに取り組んでいます。
- 今後のまちづくり活動の参考とすることを目的として、アンケート調査を行いました。平成 11 年度の調査結果との比較も行っています。

2 調査対象者、調査方法

- 町会に加入する住民。
- 町会を通じて配布・回収。

3 調査の期間

- 平成 29 年 12 月中旬～平成 30 年 1 月中旬

4 回収状況

- 配布 3,300 票 回収票数 2,174 票 回収率 66% 有効票数 2,103 票

5 調査内容

- 以下の調査項目について、実態や意向等を質問しました。

調査項目	
1 地域行事への参加について (1) 育和に対する愛着 (2) 育和の情報をどこから得ているか (3) 参加したことがある育和や東住吉区の行事	4 育和のまちづくりについて (1) 育和のまちづくりで重要なこと (2) 協力できそうなボランティア
2 災害の備えについて (1) 地震や水害への備え (2) 備えの内容 (3) 避難場所の認知 (4) 水害ハザードマップの認知	5 回答者について (1) 性別 (2) 年代 (3) 世帯 (4) 町会 (5) 居住年数 (6) 定住意向
3 区役所方面への交通について (1) 区役所周辺への交通の不便さ (2) 区役所周辺に行く機会	

6 集計・分析方法

- 集計・分析にあたっては、小数点第 2 位を四捨五入して算出しています。したがって、回答比率を合計しても 100%にならず、1%の範囲で増減することがあります。
- N：回答者件数。集計表の上段は回答者件数、下段は構成比%

II 調査結果のまとめ

1 調査結果からみたまちづくりの課題

(1) 若い世代を意識したまちづくり活動によって定住意向を高める

○育和地域では、地域全体の7割弱が住みたいと答えており、定住意向は平成11年度調査から6.5%アップしています。定住意向の向上は、この間のまちづくり活動の成果と言えます。

○一方で地域全体と比較すると、10～40代の世代や居住年数の浅い層について定住意向や地域に対する愛着が若干低くなっています。若い世代や居住年数の浅い層を意識したまちづくりの取組が求められています。

(2) 防災、防犯、地下鉄今里線の延伸に加えて、住み良い住宅・住環境を重視する

○まちづくり活動で重要なことは、「防災」「防犯」「地下鉄今里線の延伸」が上げられており、まちづくり活動における主要テーマとして意識する必要があります。

○若い世代では、それらの他に「住み良い住宅・住環境」や「安全快適な通学路」が重視されており、子育て層などのニーズを意識する必要があります。

(3) まちづくり活動において災害の取組を重視し、備えを高めていく

○水や食料の備蓄、逃げる場所を決めているなど、災害に備えている回答者は地域全体の約4割に止まっています。避難場所の認知度は約8割、水害ハザードマップは3割となっています。

○「防災」は性別や世代をこえて重視されているまちづくり活動です。引き続き、情報提供や避難訓練参加の働きかけにより、災害に対する備えを高めていくことが求められています。

(4) まちづくりへの参加ニーズに応じて、新たな人材確保に取り組む

○育和地域のまちづくり活動を充実させていくために、新たな人材確保が課題となっています。

○協力できそうなボランティア活動として「子どもの登下校の見守り」「ふれあい喫茶のお手伝い」等の回答があり、参加意向が示されています。

○また、「地域情報の取材と発信（ホームページ、SNSの運営）」といった新しい活動への参加意向が示されており、ニーズに応えた参加促進の取組が求められています。

2 調査結果のまとめ

(1) 地域行事への参加について

問1 あなたは育和に愛着がありますか。【○はひとつ】

【地域全体（合計）】

○育和地域に対する愛着では、地域全体の約 6 割が「愛着がある（61.2%）」と答えています。平成 11 年度調査結果との比較では、若干愛着の比率が下がっています。

○一方で、「どちらともいえない（28.5%）」のように、評価が定まっていない回答者が 3 割弱あります。

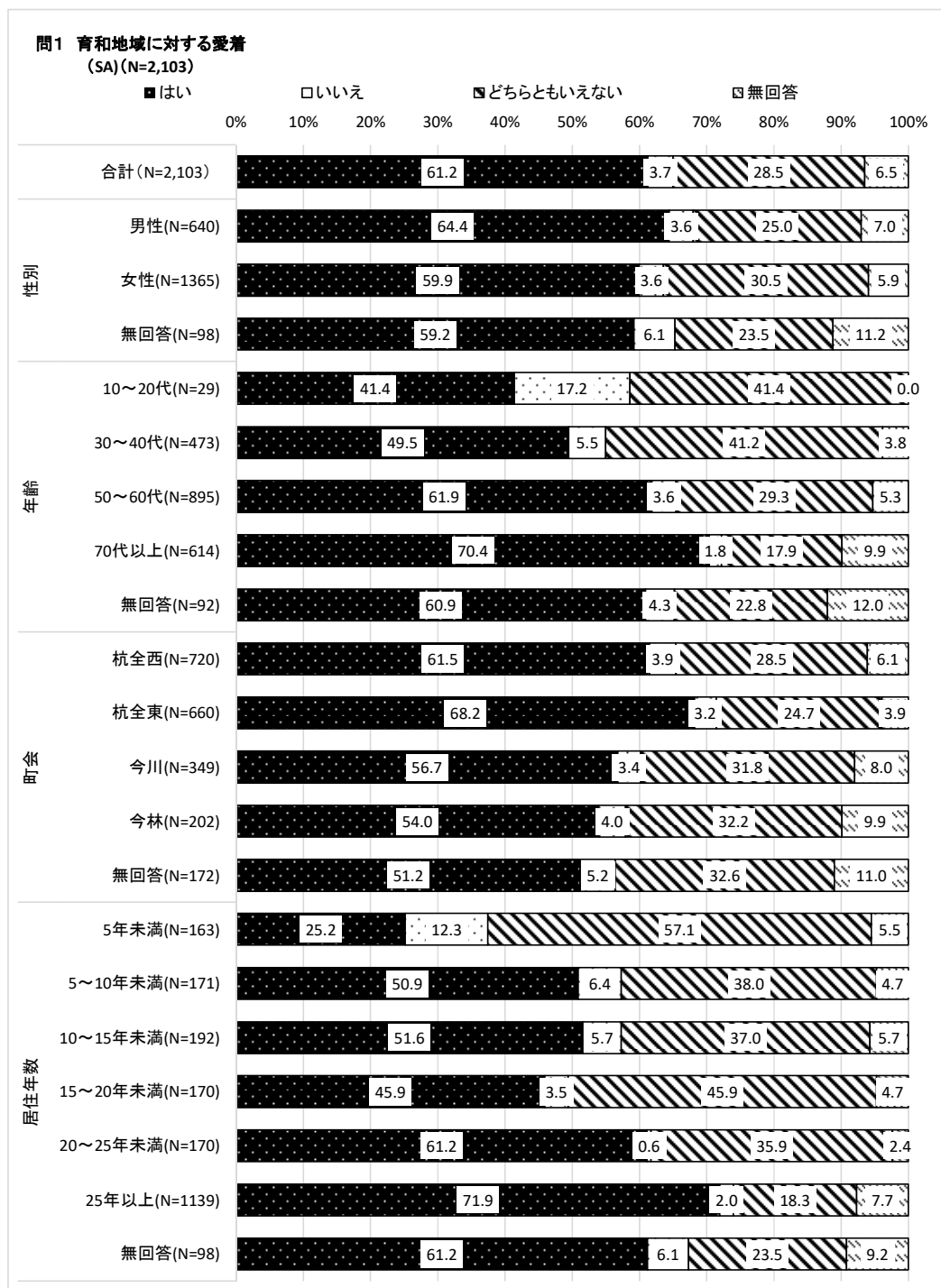


表 育和に対する愛着（単位：％）

	はい	いいえ	どちらともいえない	無回答
平成 29 年度(N=2,103)	61.2	3.7	28.5	6.5
平成 11 年度(N=2,067)	64.2	4.0	27.8	4.1

【性別】

○地域全体と比較すると「愛着がある」の回答は、男性の方が若干高くなっています。

【年齢】

○年齢が上がるほど、育和地域への愛着は高くなっています。70 代以上では 70.4%が「愛着がある」と答えています。

【町会】

○地域全体と比較すると「愛着がある」の回答は、杭全東で若干高く、今川、今林で若干低くなっています。

【居住年数】

○居住年数が上がるほど、育和地域への愛着は高くなっています。25 年以上では 71.9%が「愛着がある」と答えており、住み続けることで、地域への愛着が高まる傾向があります。

○「どちらともいえない」という評価が定まっていない回答者に着目すると、居住年数が浅いほど多くなっています。居住年数 15～20 年未満の「どちらともいえない」は 45.9%であり、「愛着がある」と同率となっています。愛着を育てる働きかけが求められています。

問2 あなたは育和の情報を何によって得ていますか。【○は3つまで】

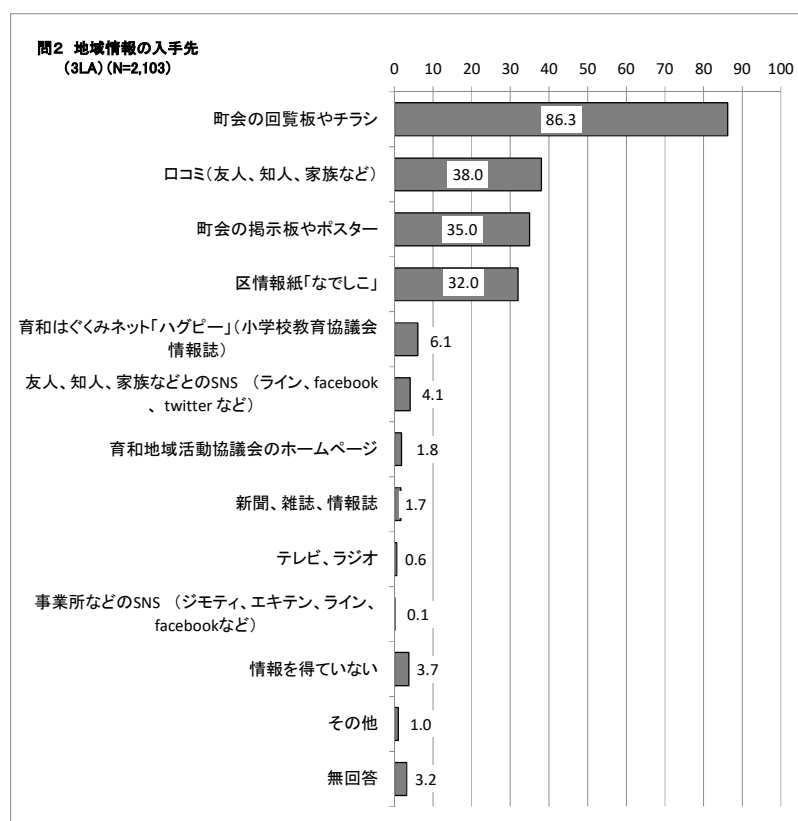
【地域全体（合計）】

○まちづくり情報の入手先では、「町会の回覧板やチラシ（86.3%）」が突出しています。「口コミ（38.0%）」「町会の掲示板やポスター（35.0%）」「区情報誌「なでしこ」（32.0%）」が続いています。

【年齢】

○10～20代、30～40代についても地域全体の合計と同じ傾向になっています。若い世代の情報収集・発信はSNSが中心になっていることに対して、これらの手段でまちづくり情報の提供ができていないことがうかがわれます。

○町会に入っていない住民や、SNSで情報をやりとりしている若い世代への情報発信が課題となっています。



	調査数	町会の回覧板やチラシ	口コミ (友人、知人、家族など)	町会の掲示板やポスター	区情報紙「なでしこ」	育和はぐくみネット「ハグビー」	友人、知人、家族などとのSNS
調査数	2,103 100.0	1,814 ①86.3	800 ②38.0	737 ③35.0	673 32.0	128 6.1	86 4.1
年齢	10～20代	29 100.0	15 ①51.7	5 ③17.2	8 ②27.6	2 6.9	1 - -
	30～40代	473 100.0	386 ①81.6	196 ②41.4	169 ③35.7	97 20.5	31 6.6
	50～60代	895 100.0	799 ①89.3	306 ③34.2	326 ②36.4	297 33.2	58 6.5
	70代以上	614 100.0	539 ①87.8	255 ②41.5	200 32.6	250 ③40.7	31 5.0
	無回答	92 100.0	75 81.5	38 41.3	34 37.0	27 29.3	7 7.6

問3 あなたおよび家族のどなたかが参加したことがある、育和や東住吉区内の行事は。
【〇はいいくつでも】

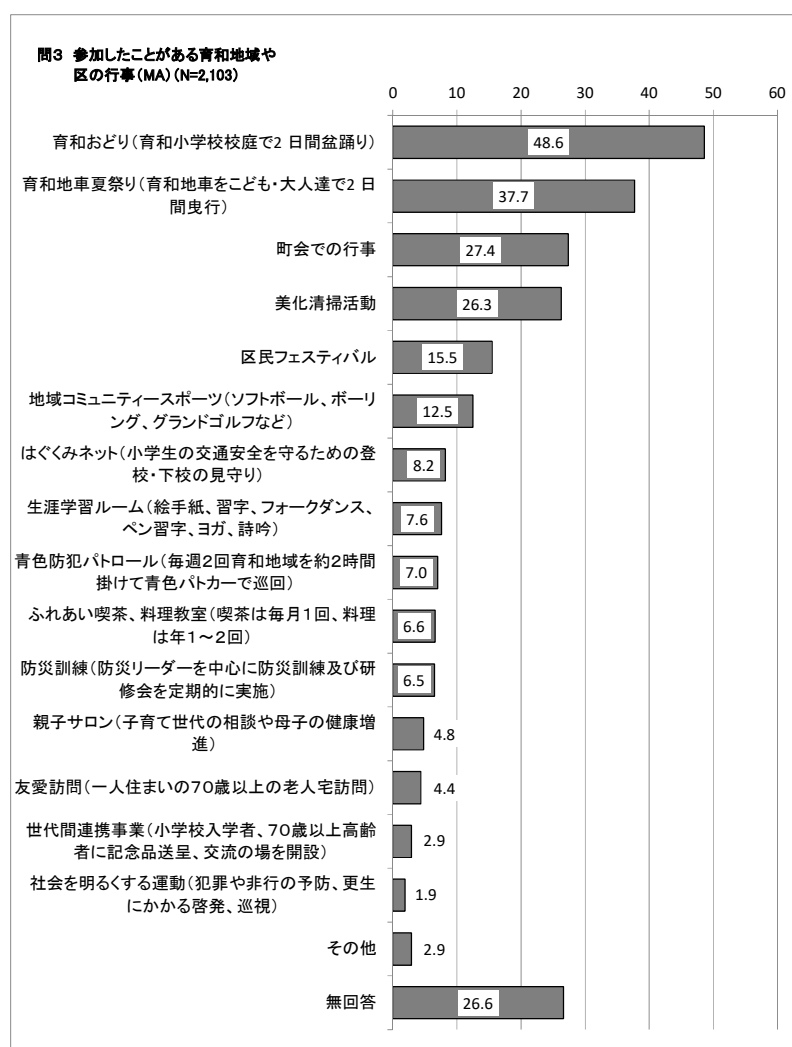
【地域全体（合計）】

○育和地域や東住吉区の行事参加では、「育和おどり（48.6%）」が最も多く、「育和地車夏祭り（37.7%）」「町会での行事（27.4%）」「美化清掃活動（26.3%）」「区民フェスティバル（15.5%）」が続いています。

【性別、年齢】

○「育和おどり」、「育和地車夏祭り」は、性別や世代をこえて参加する行事となっています。

○「美化清掃活動」は男性や70代以上の回答の参加が多くなっています。



		調査数	育和おどり	育和地車夏祭り	町会での行事	美化清掃活動	区民フェスティバル
調査数		2,103 100.0	1,023 ①48.6	792 ②37.7	577 ③27.4	554 26.3	327 15.5
性別	男性	640 100.0	294 ①45.9	242 ②37.8	166 25.9	168 ③26.3	100 15.6
	女性	1,365 100.0	679 ①49.7	515 ②37.7	385 ③28.2	360 26.4	216 15.8
	無回答	98 100.0	50 51.0	35 35.7	26 26.5	26 26.5	11 11.2

		調査数	育和おどり	育和地車夏祭り	町会での行事	美化清掃活動	区民フェスティバル
年齢	10～20 代	29 100.0	5 ①17.2	4 ②13.8	3 ③10.3	3 ③10.3	1 3.4
	30～40 代	473 100.0	315 ①66.6	231 ②48.8	112 ③23.7	82 17.3	74 15.6
	50～60 代	895 100.0	447 ①49.9	372 ②41.6	254 ③28.4	249 27.8	159 17.8
	70 代以上	614 100.0	209 ①34	155 25.2	185 ③30.1	192 ②31.3	83 13.5
	無回答	92 100.0	47 51.1	30 32.6	23 25.0	28 30.4	10 10.9

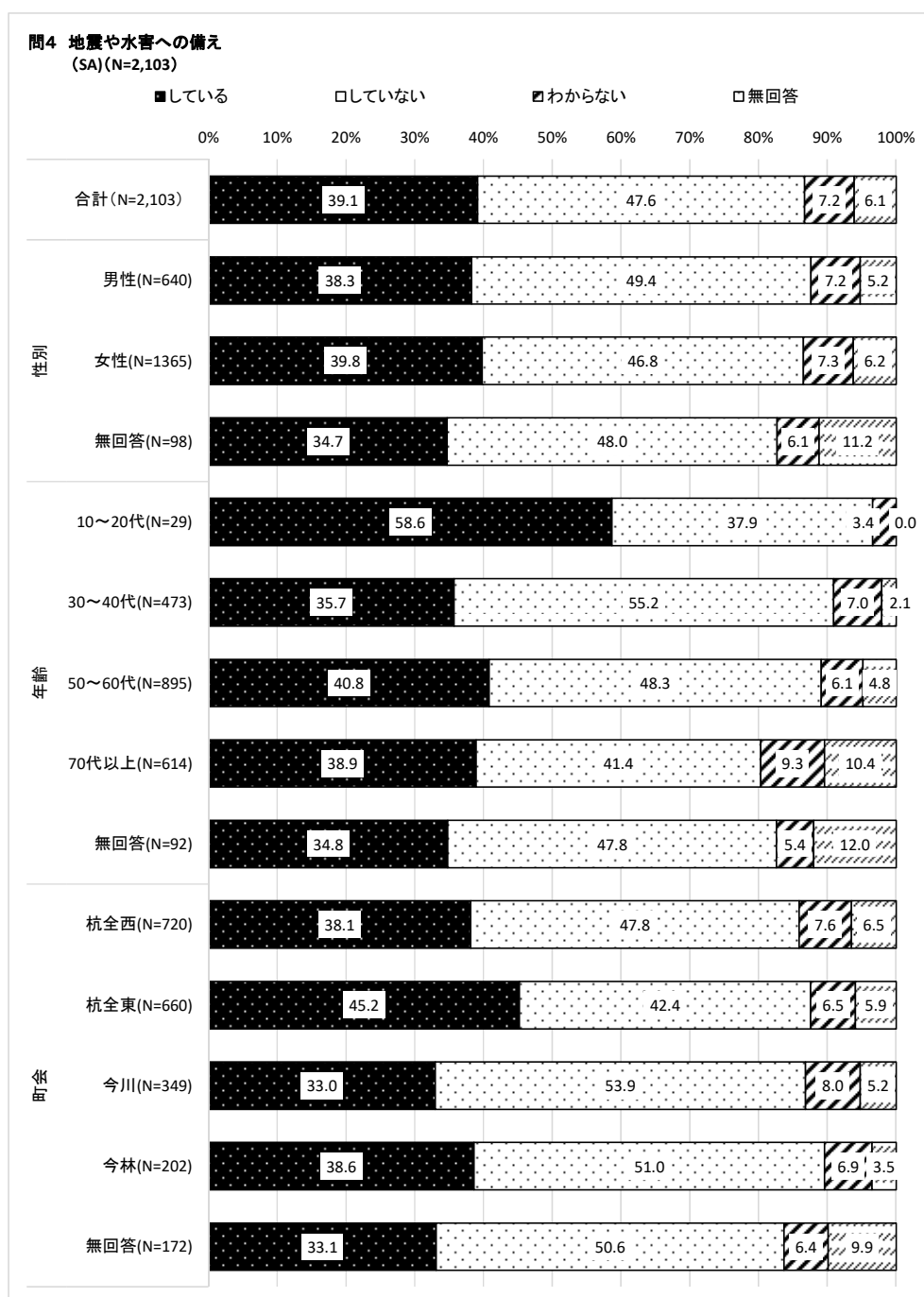
(2) 災害の備えについて

問4 あなたの家では、地震や水害への備えをしていますか。【○はひとつ】

【地域全体（合計）】

○地震や水害への備えでは、地域全体の約 4 割が「備えをしている（39.1%）」と答えており、災害への備えがされています。

○一方で、「備えをしていない（47.6%）」の回答が「備えをしている」を上回っていることから、災害対策への働きかけが求められています。



【性別】

○性別による回答差は生じていません。

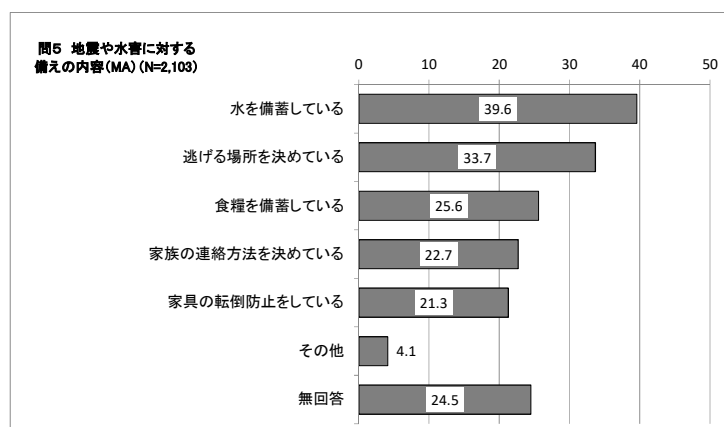
【年齢】

○年齢による回答差は生じていません。10～20 代について「備えをしている（58.6%）」の回答が多くなっていますが、回答者数が少ない（29 名）ことから比較が難しいと思われます。

問5 あなたの家では、地震や水害に備えてどのような準備をしていますか。
【〇はいいくつでも】

【地域全体（合計）】

○地震や水害への備えでは、「水を備蓄している（39.6%）」が最も多く、「逃げる場所を決めている（33.7%）」「食料を備蓄している（25.6%）」「家族の連絡方法を決めている（22.7%）」「家具の転倒防止をしている（21.3%）」が続いています。



【性別、年齢】

○性別による回答差は生じていません。

○50代以上は地域全体と同じ傾向となっています。10～40代では、「逃げる場所を決めている」の回答が多くなっており、避難所が認識されています。

		調査数	食糧を備蓄している	水を備蓄している	家具の転倒防止をしている	逃げる場所を決めている	家族の連絡方法を決めている	その他	無回答
調査数		2,103	538	833	448	708	477	86	515
		100.0	③25.6	①39.6	21.3	②33.7	22.7	4.1	24.5
性別	男性	640	158	252	137	212	133	30	167
		100.0	③24.7	①39.4	21.4	②33.1	20.8	4.7	26.1
	女性	1,365	356	546	291	469	320	50	316
		100.0	③26.1	①40.0	21.3	②34.4	23.4	3.7	23.2
	無回答	98	24	35	20	27	24	6	32
		100.0	24.5	35.7	20.4	27.6	24.5	6.1	32.7
年齢	10～20代	29	11	8	7	12	5	-	6
		100.0	②37.9	③27.6	24.1	①41.4	17.2	-	20.7
	30～40代	473	98	145	98	167	92	22	129
		100.0	③20.7	②30.7	③20.7	①35.3	19.5	4.7	27.3
	50～60代	895	211	378	208	279	197	37	218
		100.0	③23.6	①42.2	23.2	②31.2	22.0	4.1	24.4
	70代以上	614	192	267	119	225	158	22	137
		100.0	③31.3	①43.5	19.4	②36.6	25.7	3.6	22.3
	無回答	92	26	35	16	25	25	5	25
		100.0	28.3	38.0	17.4	27.2	27.2	5.4	27.2

問6 あなたは、災害時の避難場所をご存じですか。【〇はひとつ】

【地域全体（合計）】

○災害時の避難場所の認知度では、地域全体の約 8 割が「知っている（80.8%）」と答えています。「知らない（16.0%）」と答えた回答者に対して、情報提供が求められています。

【性別】

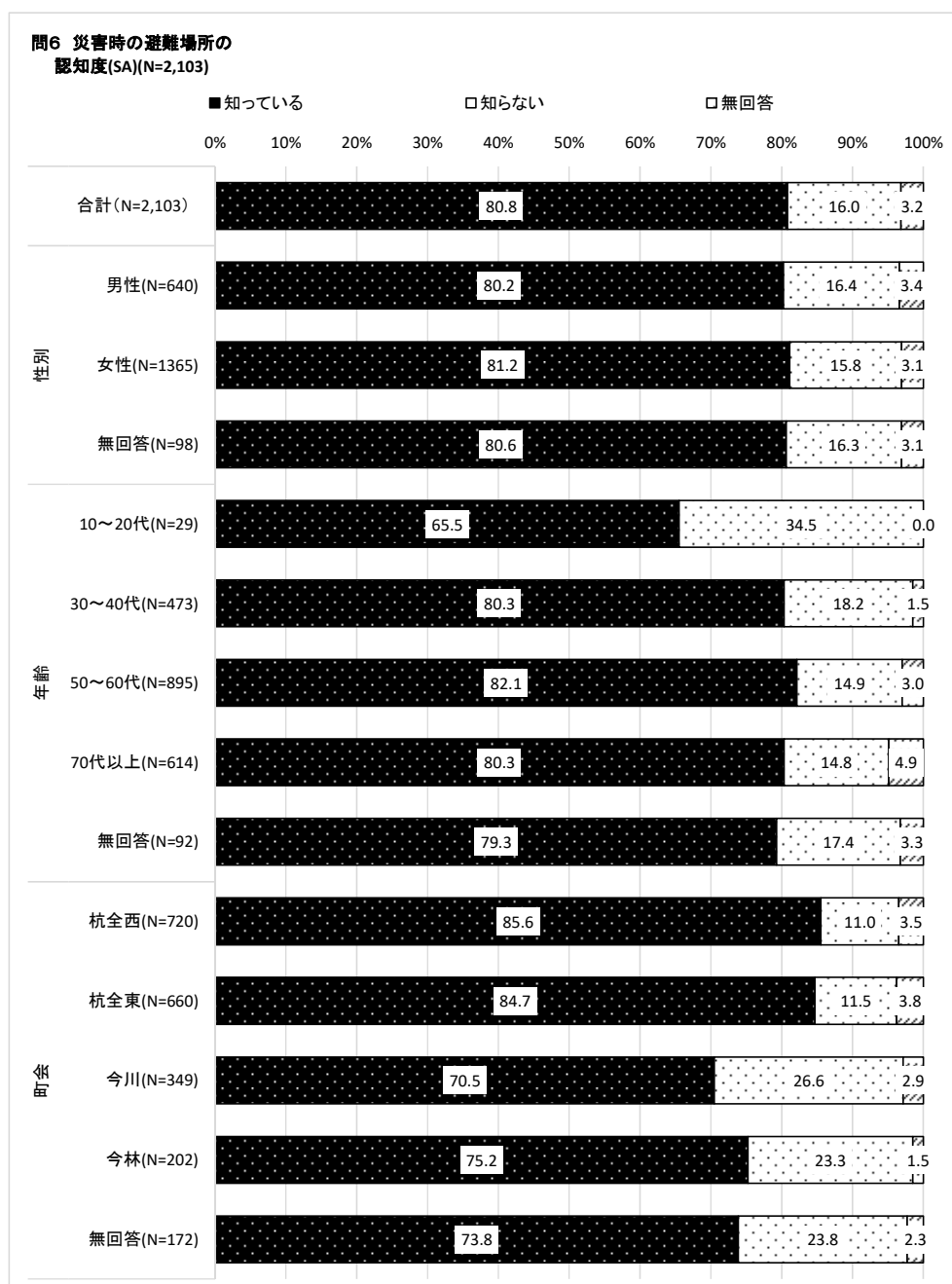
○性別による回答差は生じていません。

【年齢】

○地域全体と比較すると、10～20 代について「知っている」の回答が低くなっています。

【町会】

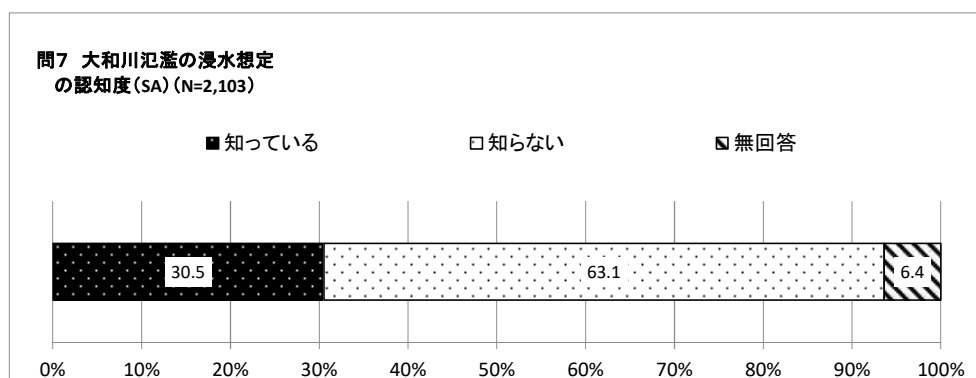
○地域全体と比較すると「知っている」の回答は今川、今林で若干低くなっています。



問7 あなたは、大和川氾濫の浸水想定（水害ハサードマップ）をご存じですか。
【○はひとつ】

【地域全体（合計）】

- 水害ハサードマップの認知度では、地域全体の約 3 割が「知っている（30.5%）」と答えています。
- 避難所等に比べると認知は広がっておらず「知らない（63.1%）」と答えた回答者に対して、情報提供や避難訓練への参加の働きかけが求められています。



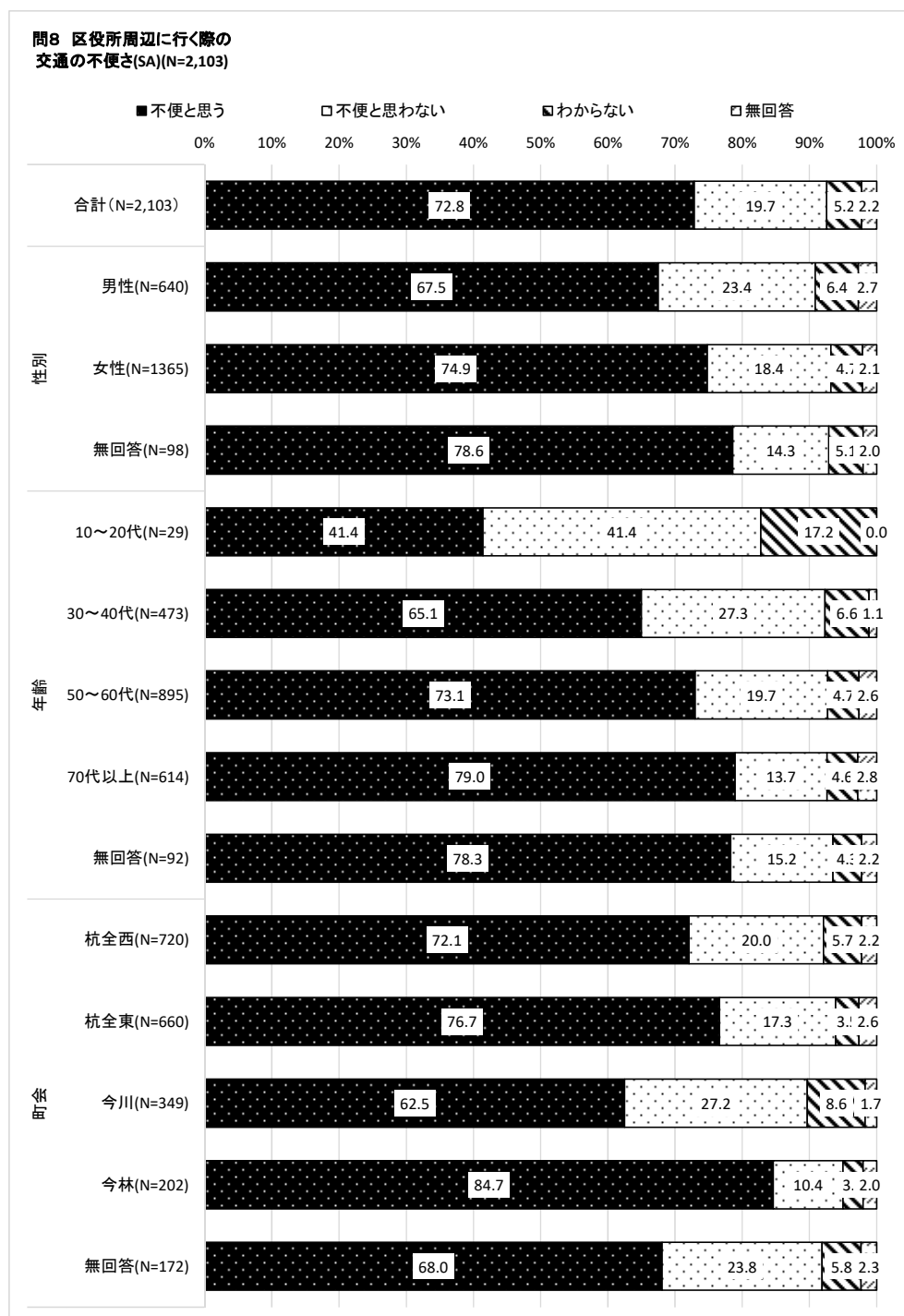
(3) 区役所方面への交通について

問8 あなたが、育和から区役所周辺（東住吉区役所、区民ホール、図書館、東住吉会館、東住吉警察署など）に行くときに、交通の不便を感じていますか。【○はひとつ】

【地域全体（合計）】

○区役所方面への交通では、地域全体の約7割が「不便と思う（72.8%）」と答えています。

○マイカー所有者が少ないことが予想される女性や高齢者について「不便と思う」回答が多くなっています。



【性別】

○地域全体と比較すると「不便と思う」の回答は、女性の方が若干高くなっています。

【年齢】

○年齢が上がるほど「不便と思う」の回答は高くなっています。70代以上では79.0%が「不便と思う」と答えています。

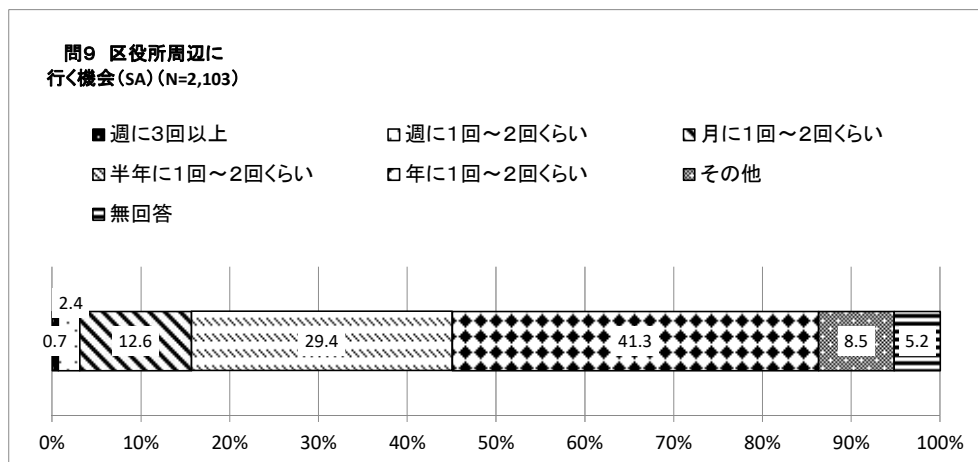
【町会】

○地域全体と比較すると「不便と思う」の回答は、杭全東、今林で若干高くなっています。

問9 あなたが、区役所周辺に行く機会はどのくらいですか。【○はひとつ】

【地域全体（合計）】

○区役所周辺に行く機会では、地域全体で「週に3回以上（0.7%）」「週に1～2回ぐらい（2.4%）」「月に1～2回ぐらい（12.6%）」を合わせると、15.7%が月に1～2回以上区役所周辺に行く機会があります。



(4) 育和のまちづくりについて

問10 あなたが、育和のまちづくりについて、重要と思われること。【〇は3つまで】

【地域全体（合計）】

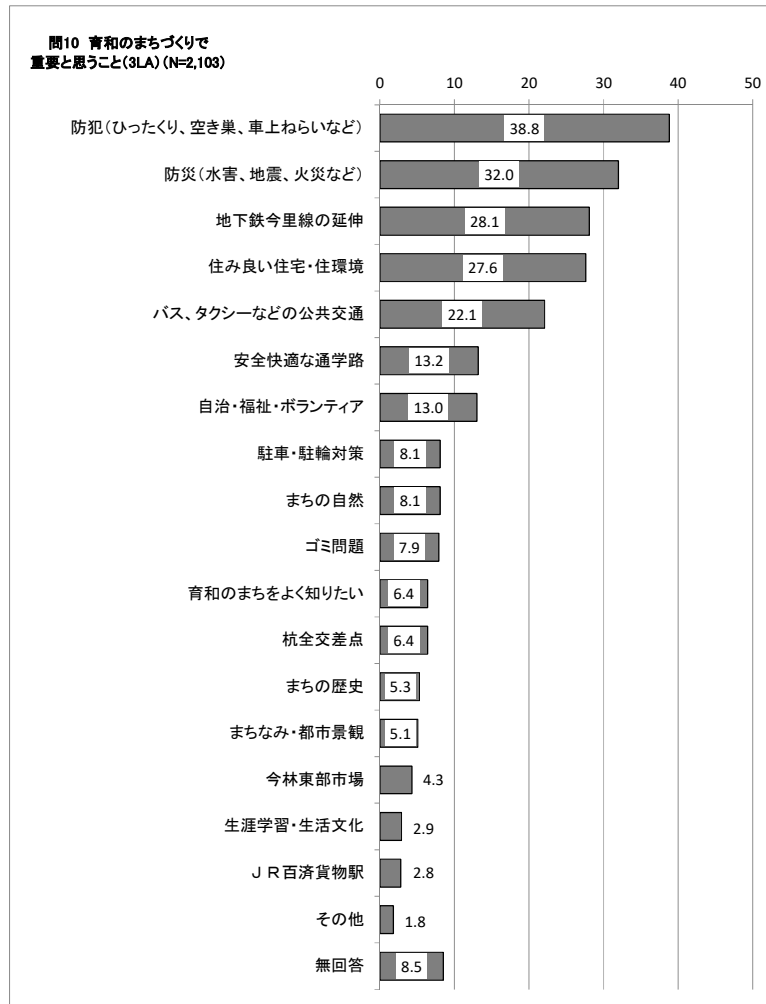
○育和のまちづくりで重要なことでは、「防犯（38.8%）」が最も高く、「防災（32.0%）」「地下鉄今里線の延伸（28.1%）」「住み良い住宅・住環境（27.6%）」「バス、タクシーなどの公共交通（22.1%）」が続いています。

○平成 29 年度調査では「防犯」「地下鉄今里線の延伸」等の新たな選択肢を加えています。平成 11 年度調査結果との比較において、「防災」は共通して上位となっています。

○「住み良い住宅・住環境」や「バス、タクシーなどの公共交通」についても、重要とされています。

表 育和のまちづくりについて重要だと思うこと（単位：％）

	防犯	防災	地下鉄今里線の延伸	住み良い住宅・住環境	バス、タクシーなどの公共交通	安全快適な通学路	自治・福祉・ボランティア	駐車・駐輪対策	まちの自然	ゴミ問題
平成 29 年度 (N=2,103)	①38.8	②32.0	③28.1	④27.6	⑤22.1	13.2	13.0	8.1	8.1	7.9
平成 11 年度 (N=2,067)		①42.5		②41.0	③35.1	19.3	⑤22.6		17.3	④28.2



【性別、年齢】

○「防犯」「防災」は性別や世代をこえて、まちづくりにおいて重要とされています。

○50代以上は地域全体と同様の傾向であり、防犯、防災、交通が重要とされています。

○10～40代では「住み良い住宅・住環境」が、30～40代では「安全快適な通学路」の回答が多くなっており、住まいの確保や安全安心といった子育て層のニーズが示されています。

		調査数	防犯	防災	地下鉄今里線の延伸	住み良い住宅・住環境	バス、タクシーなどの公共交通	安全快適な通学路	自治・福祉・ボランティア
調査数		2,103 100.0	816 ①38.8	672 ②32.0	591 ③28.1	581 27.6	465 22.1	278 13.2	273 13.0
性別	男性	640 100.0	235 ①36.7	187 ③29.2	227 ②35.5	171 26.7	122 19.1	62 9.7	69 10.8
	女性	1,365 100.0	540 ①39.6	448 ②32.8	342 25.1	392 ③28.7	316 23.2	209 15.3	189 13.8
	無回答	98 100.0	41 41.8	37 37.8	22 22.4	18 18.4	27 27.6	7 7.1	15 15.3
年齢	10～20代	29 100.0	14 ①48.3	9 ③31	1 3.4	11 ②37.9	2 6.9	4 13.8	4 13.8
	30～40代	473 100.0	233 ①49.3	135 28.5	111 23.5	157 ②33.2	92 19.5	143 ③30.2	55 11.6
	50～60代	895 100.0	358 ①40	296 ②33.1	257 ③28.7	252 28.2	184 20.6	89 9.9	123 13.7
	70代以上	614 100.0	170 ③27.7	197 ①32.1	196 ②31.9	143 23.3	163 26.5	36 5.9	74 12.1
	無回答	92 100.0	41 44.6	35 38.0	26 28.3	18 19.6	24 26.1	6 6.5	17 18.5

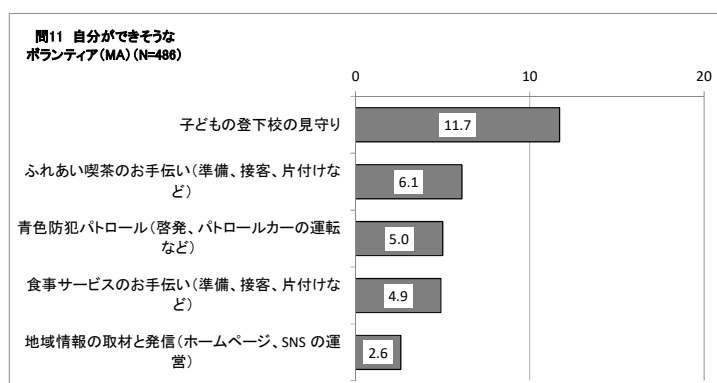
問 11 地域の活動について、あなたが「協力できそう」なボランティア。【〇はいいくつでも】

【地域全体（合計）】

- 協力できそうなボランティアでは、「子どもの登下校の見守り（11.7%）」が突出しています。「ふれあい喫茶のお手伝い（6.1%）」「青色防犯パトロール（5.0%）」が続いています。
- 「地域情報の取材と発信（ホームページ、SNSの運営）（2.6%）」の回答もあります。

【性別・年齢】

- 新たなまちづくり活動である「地域情報の取材と発信」では、「男性」や「10～20代」で回答が高くなっています。
- 町会未加入者や若い世代のまちづくりへの参加を促すために、ホームページ、SNSの運営などによる、情報発信が課題となっています。



		調査数	子どもの登下校の見守り	ふれあい喫茶のお手伝い	青色防犯パトロール	食事サービスのお手伝い	地域情報の取材と発信
調査数		638	246	128	106	104	54
		100.0	①38.6	②20.1	③16.6	16.3	8.5
性別	男性	220	74	19	84	18	25
		100.0	①33.6	8.6	②38.2	8.2	③11.4
	女性	387	165	98	19	78	27
性別		100.0	①42.6	②25.3	4.9	③20.2	7.0
	無回答	31	7	11	3	8	2
		100.0	22.6	35.5	9.7	25.8	6.5
年齢	10～20代	11	5	1	-	1	4
		100.0	①45.5	③9.1	-	③9.1	②36.4
	30～40代	166	92	28	9	22	15
		100.0	①55.4	②16.9	5.4	③13.3	9.0
	50～60代	274	92	52	60	47	23
		100.0	①33.6	③19.0	②21.9	17.2	8.4
年齢	70代以上	154	50	35	34	25	10
		100.0	①32.5	②22.7	③22.1	16.2	6.5
年齢	無回答	33	7	12	3	9	2
		100.0	21.2	36.4	9.1	27.3	6.1

問 12 「協力できそう」なボランティアに記入をされた方で、説明を希望される方は、お名前などをご記入ください。ボランティア募集時にご連絡します。（※ボランティア活動の日時や内容が、ご希望に添えない場合もありますので、あらかじめご承知おきください）。

○ボランティアとして活動を希望され、名前や連絡先の記入があった回答者が 81 名ありました。

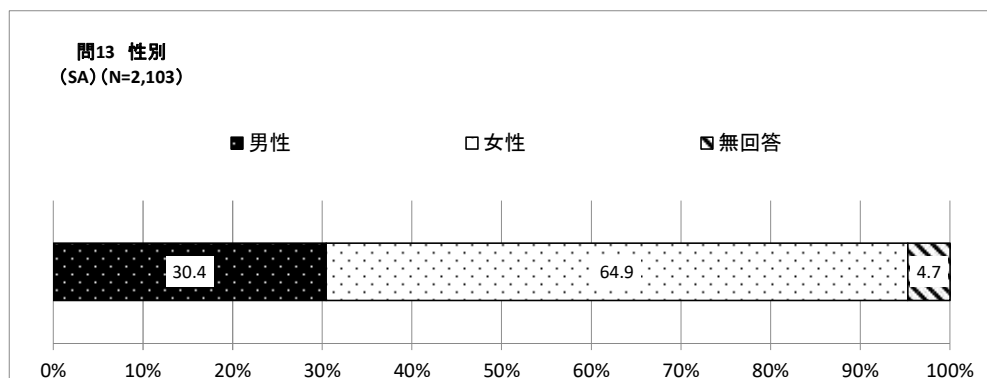
○ボランティア希望者の年齢は 50 代以上が多くなっています。なかでも、「地域情報の取材と発信（ホームページ、SNS の運営）」について、11 名が協力できると答えています。

分 類	内 容	件 数
協力できそうな ボランティア (複数回答)	地域情報の取材と発信（ホームページ、SNS の運営）	11
	食事サービスのお手伝い（準備、接客、片付けなど）	18
	ふれあい喫茶のお手伝い（準備、接客、片付けなど）	22
	子どもの登下校の見守り	15
	青色防犯パトロール（啓発、パトロールカーの運転など）	9
年代	10～20 代	1
	30～40 代	6
	50～60 代	39
	70 代以上	32
	不明	3
	合計	81

(5) 回答者の属性

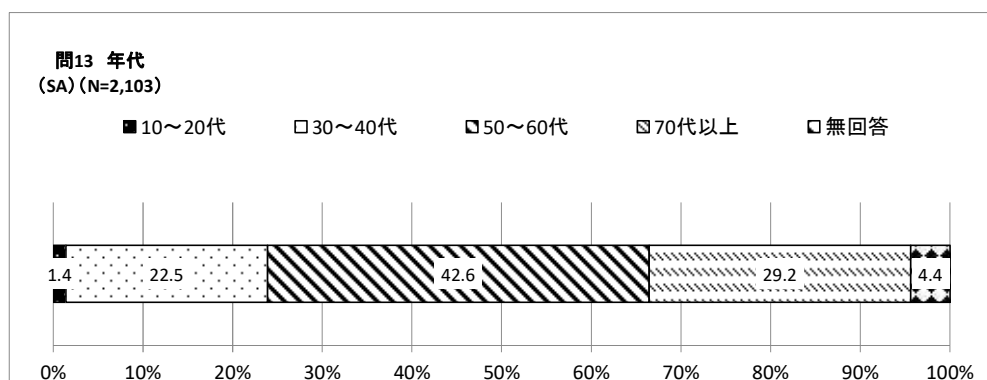
問13-1 性別。【○はひとつ】

○回答者の性別は、「男性（30.4%）」「女性（64.9%）」となっており、女性の回答が多くなっています。



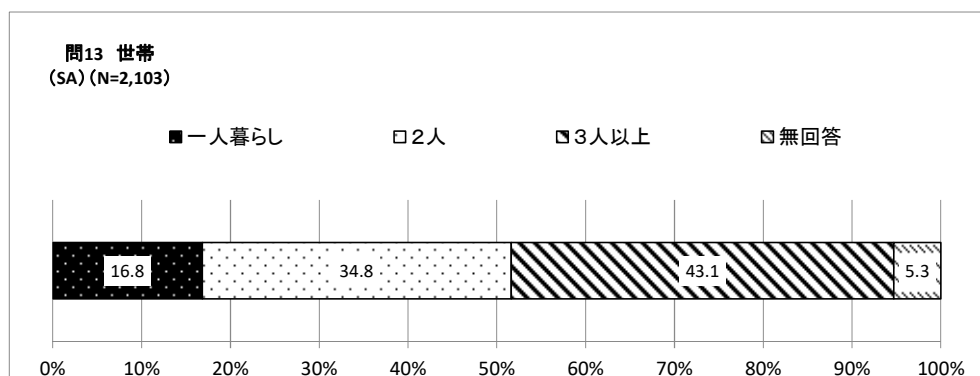
問13-2 年代。【○はひとつ】

○回答者の年代は、「30～40代（22.5%）」「50～60代（42.6%）」「70代以上（29.2%）」となっており、「10～20代（1.4%）」のように、若い世代の回答が少ない状況です。



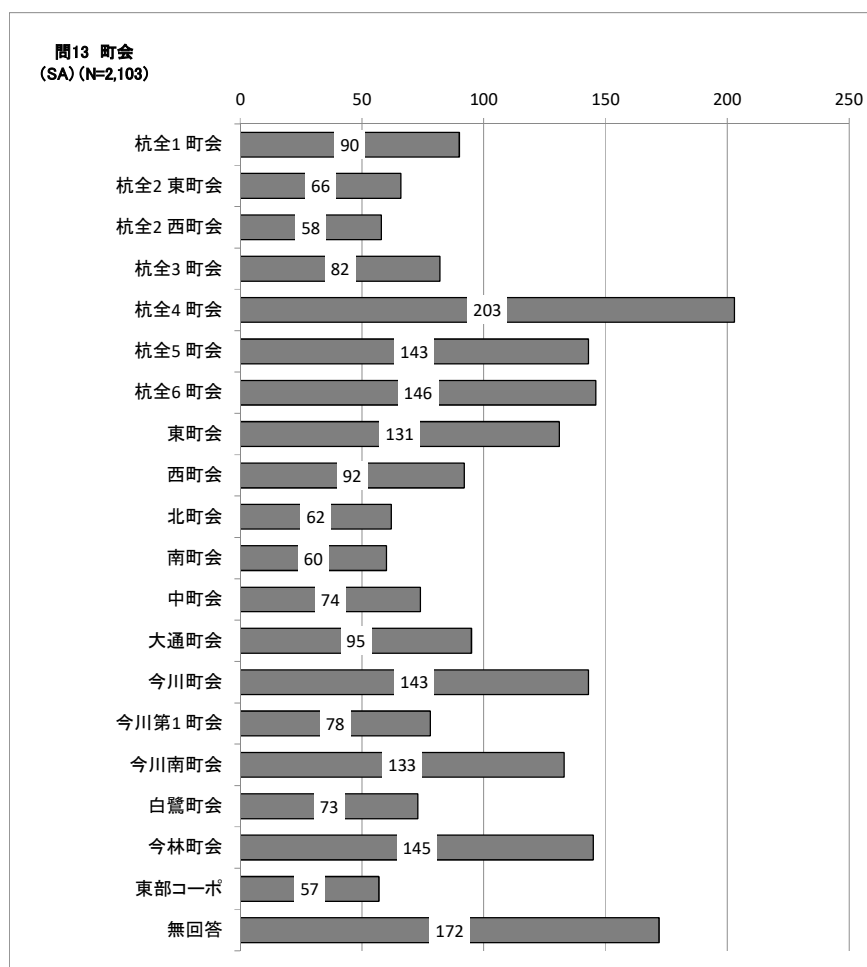
問13-3 世帯。【○はひとつ】

○回答者の世帯は、「3人以上（43.1%）」「2人（34.8%）」「一人暮らし（16.8%）」となっています。



問 13-4 町会。【〇はひとつ】

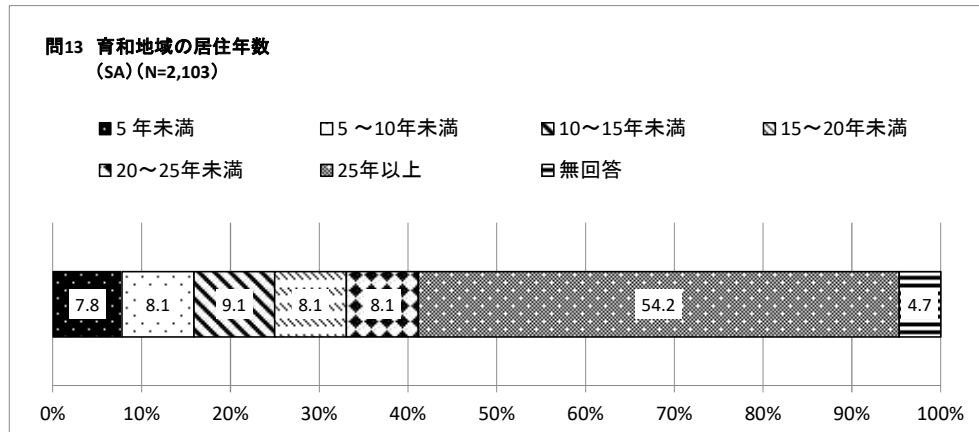
○町会ごとの回答者は以下のとおりです。



調査数	杭全西						
	杭全 1 町会	杭全 2 東町会	杭全 2 西町会	杭全 3 町会	杭全 4 町会	杭全 5 町会	
2,103	90	66	58	82	203	143	
100.0	4.3	3.1	2.8	3.9	9.7	6.8	
	杭全東						
	杭全 6 町会	東町会	西町会	北町会	南町会	中町会	大通町会
	146	131	92	62	60	74	95
	6.9	6.2	4.4	2.9	2.9	3.5	4.5
	今 川			今 林			無回答
	今川町会	今川第 1 町会	今川南町会	白鷺町会	今林町会	東部コーポ	
	143	78	133	73	145	57	172
	6.8	3.7	6.3	3.5	6.9	2.7	8.2

問 13-5 居住年数。【○はひとつ】

○回答者の居住年数は、「25 年以上（54.2%）」が過半数を占めています。「5 年未満（7.8%）」
「5～10 年未満（8.1%）」をあわせると 15.9%が 10 年未満の居住年数となっています。



問 13-6 定住意向。これからも、育和地域に住み続けたいですか【○はひとつ】

【地域全体（合計）】

○育和地域の定住意向では、地域全体の 7 割弱が育和地域に「住み続けたい（67.4%）」と答えています。平成 11 年度調査結果との比較では、定住意向が 6.5%上がっています。

○一方で、前回調査結果と同様に「どちらともいえない（24.3%）」の回答者が約 2 割あります。意思が固まっていない回答者について、定住意向を高める取組が求められています。

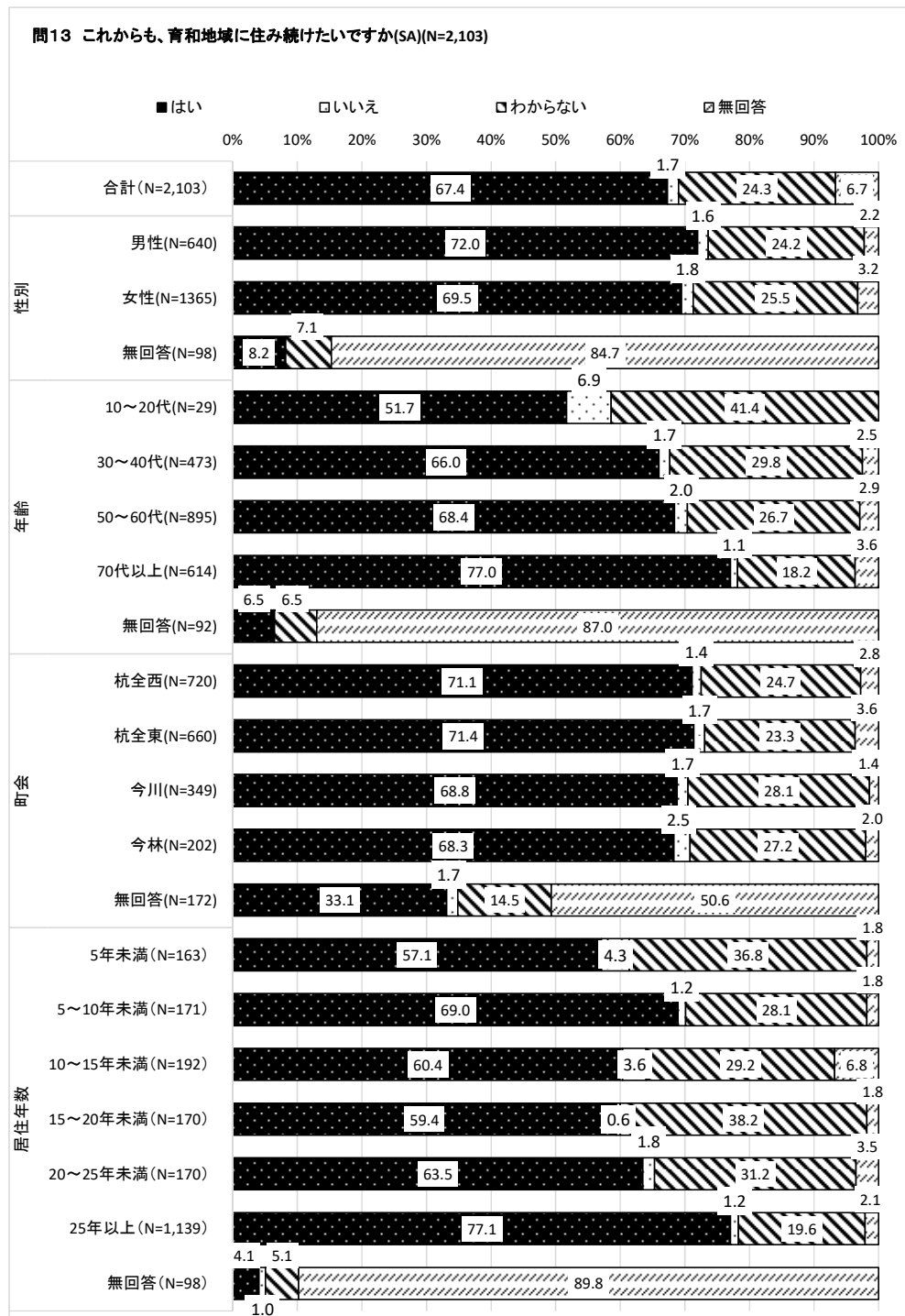


表 育和地域の定住意向（単位：％）

	はい	いいえ	どちらともいえない	無回答
平成 29 年度(N=2,103)	67.4	1.7	24.3	6.7
平成 11 年度(N=2,067)	60.9	2.2	23.5	13.4

【性別】

○地域全体と比較すると、定住意向は男性の方が若干高くなっています。

【年齢】

○年齢が上がるほど定住意向は高くなっています。70 代以上では 77.0%が「住み続けたい」と答えています。

○10～20 代の回答者について地域全体と比較すると、定住意向が低くなっています。

【町会】

○町会について回答差は生じていません。

【居住年数】

○居住年数が上がるほど定住意向は高くなっています。

○地域全体と比較すると 10～20 年未満の回答者について、定住意向が低くなっています。居住年数が浅い住民に対して、住み続けてもらう働きかけが求められています。

問 14 育和のまちづくりについてご意見などをご記入ください。

○自由意見として、「道路、交通について」の意見が最も多くありました。その他に、「景観・町並みについて」「子育て・高齢化について」等、意見がありました。

項目	件数	主な意見
道路、交通について	59	○今里筋線に地下鉄導入を実践して頂きたいです。 ○市バス、赤バスがなくなり、区役所などへ行くのに非常に不便です。高齢者や障害者の方の声も聞いて頂いてなんとかしてほしいです。 ○バスの運行の連絡がない。不便。杭全ターミナルまで行かないと、今里、守口方面に行けない。地下鉄今里線を早急に延長して頂きたい。 ○区役所に行くまで不便、バスがなくなり赤バスもなくなり JR 側に住んでいる人は地下鉄、近鉄に行く道が遠い。
景観・街並みについて	39	○まちなみ、景観に力を入れて欲しいです。色も建物もバラバラです。育和に住む人を増やすには、きれいな町であることが欠かせません。 ○子どもがこの 4 月から小学生になります。東住吉区、阿倍野でずっと暮らしてきていましたが、この地域に来たのは 2 年前になります。とても好きな地域町並みなので、ぜひこれからも良い地域であって欲しいと願っております。 ○昔に比べて川が本当に汚くなった。もっと川の水がきれいになる様にして欲しいです。 ○いつも公園などきれいに清掃していただいております。私も手伝える時があれば、参加させていただきたいと思うような場所です。
子育て・高齢化について	24	○今後一人暮らしが増えていくと思う。見守りや地域で支え合うネットワークを充実させてほしい。 ○町会自体、高齢者が増え、公園、街づくりにお手伝い出来ない事が多くなり、難しいです。 ○子育てや仕事が落ちついたら、まちづくりのお手伝い、貢献したいと思っています。 ○もっと子供たちが安心して生活できる環境を！！地域ぐるみで子供たちを守る町に！！
施設について	23	○区役所の出張所を杭全に作って下さい。 ○住宅街で静かな所は確かに良い所なんですが、近辺にコンビニ&ミニスーパー等がないのが少々不便に感じています。 ○子供達もお年寄りも楽しめそうな公園が出来ればいいなと思います。今林公園は、ある方がお掃除をしたり、お花をいっぱい咲かせたり綺麗にして下さってます。本当に明るく楽しみの一つになりました。有難い事です。 ○長く住み、愛着のある町ですので、高齢者も文化的に参加できる行事があればと思っています。ホールもなく集まる場所に困っています。

項目	件数	主な意見
地活協、町内会等について	19	○協議会などの役員の若返り、人選の有り方、同じ人材しか集まらないやり方を変えていくべき。町会がなりたたなくなってくると思う。 ○育和の中でも前に住んでいた所は、町会の方が声かけて下さったり、おもちつきも行けなくても持ってきて下さったりと加わっていきたいと思いましたが、今の地域では全く何もなく、住み続けたいと思わないです。若い、後から他から引っ越してきた人も中身の分かる様な、入っていきやすいものにしてほしい。 ○1度役員になったら次の交代の人がなく困って居ります。 ○会長、役員の皆様には御苦労をおかけし有難く思っております。何時も感謝しております。
地域活動やイベントについて	18	○地域で支えあえるまちづくりができるなら、安心して暮らせると思えます。何かお手伝いできることがあれば、発信して行ってほしい。機会があれば育和のまちづくりを知っていききたい。 ○どういう活動をされてるのか、いつされてるのか全く知りませんでした。ホームページがあることもこのアンケートで知りました。もっと知る機会があればと思います。 ○若い子育て世代も参加しやすいボランティアや生涯学習の場が充実すると、交流も増え、活性化されると思います。生涯学習ルームでの活動をもっと小学校保護者に直接PRされると参加しやすくなると思っています。 ○子ども会のお母さんは、行事に参加されますがお父さんは参加が少なく、年よりばかりが活動している、若い20代～30代の方がもりあげていけるような施策・方法が必要！
防犯について	9	○高層マンションが多くなり、不特定な住人が増え、治安の悪化や住環境の悪化を懸念する。 ○夜が暗い。街灯が少ない。防犯カメラの設置を増やしてほしい。 ○中町会の公園が、汚いと防犯にもよくないと思います。その維持（草ぬき等）町内会の人々ですするには限度があり、負担も大きい。 ○今林、白鷺公園周辺の治安を良くする、街灯を増やす。
防災について	9	○大阪は大きな地震がないが、いつ大きな地震が来ても困らない様な準備や情報もしっかりと地域で連携をとりたいです。 ○大和川が決壊した時どこに避難すればいいかを、わかりやすくして欲しい。 ○災害時の事を考えると町会に所属している、していないにかかわらず、住民の連携がとれるようにした方が良いと思います。 ○災害(地震等)に対しての防災対策を具体的に検討していく姿勢が必要と考えます。公共だけにたよらず個人的、地域内的にも具体策を出し合って良きアイデアを活用したいものです。

育和地域まちづくりアンケート

□ごあいさつ

育和地域活動協議会
育和連合振興町会
会長 三原 順一

- ・ 育和地域活動協議会は、育和住民にとって、安心・安全で、愛着を持つことができる住みよいまちになることをめざして、地域のさまざまな団体が相互に連携・協力し、より多くの人々が自由に参加しながら、まちづくりに取り組んでいます。
- ・ このたび、今後の活動の参考とするため、アンケート調査を行うことにいたしました。平成 11 年度に同様の調査を行っており、その結果との比較も行います。ご多用中とは存じますが、ご協力くださるようお願い申し上げます。
- ・ 本アンケートは、ご記入後、1 月末までに、配布しました封筒に入れ、班長様宅にご持参ください。また、班長様は各町会長様宅にご持参くださるようお願いいたします。

表、育和地域活動協議会の構成団体

育和社会福祉協議会	育和連合子供育成連合会	育和生涯学習ルーム
育和連合振興町会	育和小学校PTA協議会	育和ふれあい喫茶
育和地区民生委員児童委員協議会	白鷺中学校PTA協議会	育和親子サロン
育和地区保護司会	育和スポーツ推進委員会	育和食事サービス
育和老人クラブ連合会	育和地域防災リーダー	育和まちづくり委員会
育和青少年指導員会	育和はぐくみネット	
育和青少年福祉委員会	白鷺中元気アップ運営委員会	

□地域行事への参加について

Q1 あなたは育和に愛着がありますか（一つに○印）

- 1) はい 2) いいえ 3) どちらともいえない

Q2 あなたは育和の情報を何によって得ていますか（三つまでに○印）

- 1) 口コミ（友人、知人、家族など）
- 2) 町会の回覧板やチラシ
- 3) 町会の掲示板やポスター
- 4) 育和はぐくみネット「ハグピー」（小学校教育協議会情報誌）
- 5) 育和地域活動協議会のホームページ
- 6) 友人、知人、家族などとのSNS（ライン、facebook、twitterなど）
- 7) 事業所などのSNS（ジモティ、エキテン、ライン、facebookなど）
- 8) 区情報紙「なでしこ」
- 9) テレビ、ラジオ
- 10) 新聞、雑誌、情報誌
- 11) 情報を得ていない
- 12) その他〔 〕



Q3 あなたおよび家族のどなたかが参加したことのある、育和や東住吉区内の行事
(いくつでも○印)

- 1) 育和おどり（育和小学校校庭で2日間盆踊り）
- 2) 育和地車夏祭り（育和地車をこども・大人達で2日間曳行）
- 3) 生涯学習ルーム（絵手紙、習字、フォークダンス、ペン習字、ヨガ、詩吟）
- 4) はぐくみネット（小学生の交通安全を守るための登校・下校の見守り）
- 5) 地域コミュニティスポーツ（ソフトボール、ボーリング、グランドゴルフなど）
- 6) 友愛訪問（一人住まいの70歳以上の老人宅訪問）
- 7) 親子サロン（子育て世代の相談や母子の健康増進）
- 8) ふれあい喫茶、料理教室（喫茶は毎月1回、料理は年1～2回）
- 9) 世代間連携事業（小学校入学者、70歳以上高齢者に記念品送呈、交流の場を開設）
- 10) 青色防犯パトロール（毎週2回育和地域を約2時間掛けて青色パトカーで巡回）
- 11) 防災訓練（防災リーダーを中心に防災訓練及び研修会を定期的を実施）
- 12) 社会を明るくする運動（犯罪や非行の予防、更生にかかる啓発、巡視）
- 13) 美化清掃活動
- 14) 町会での行事〔
- 15) 区民フェスティバル
- 16) その他〔

□災害の備えについて



Q4 あなたの家では、地震や水害への備えをしていますか(一つに○印)

- 1) している 2) していない 3) わからない

Q5 あなたの家では、地震や水害に備えてどのような準備をしていますか(○印はいくつでも)

- | | |
|------------------|----------------|
| 1) 食糧を備蓄している | 2) 水を備蓄している |
| 3) 家具の転倒防止をしている | 4) 逃げる場所を決めている |
| 5) 家族の連絡方法を決めている | 6) その他〔 |

Q6 あなたは、災害時の避難場所をご存じですか(一つに○印)

- 1) 知っている 2) 知らない

Q7 あなたは、大和川氾濫の浸水想定(水害ハザードマップ)をご存じですか(一つに○印)

- 1) 知っている 2) 知らない

□区役所方面への交通について



Q8 あなたが、育和から区役所周辺(東住吉区役所、区民ホール、図書館、東住吉会館、東住吉警察署など)に行くときに、交通の不便を感じていますか(一つに○印)

- 1) 不便と思う 2) 不便と思わない 3) わからない

Q9 あなたが、区役所周辺に行く機会はどのくらいですか(一つに○印)

- | | |
|---------------|----------------|
| 1) 週に3回以上 | 2) 週に1回～2回くらい |
| 3) 月に1回～2回くらい | 4) 半年に1回～2回くらい |
| 5) 年に1回～2回くらい | 6) その他〔 |

〕

□育和のまちづくりについて

Q10 あなたが、育和のまちづくりについて、重要と思われること(三つまでに○印)

- | | |
|---------------------------|--------------|
| 1) 育和のまちをよく知りたい | 2) まちの歴史 |
| 3) まちの自然 | 4) 生涯学習・生活文化 |
| 5) 自治・福祉・ボランティア | 6) 駐車・駐輪対策 |
| 7) バス、タクシーなどの公共交通 | 8) 地下鉄今里線の延伸 |
| 9) まちなみ・都市景観 | 10) ゴミ問題 |
| 11) 防災(水害、地震、火災など) | |
| 12) 防犯(ひったくり、空き巣、車上ねらいなど) | |
| 13) 杭全交差点 | |
| 14) JR百済貨物駅 | |
| 15) 今林東部市場 | |
| 16) 安全快適な通学路 | |
| 17) 住み良い住宅・住環境 | |
| 18) その他〔 | |



〕

Q11 地域の活動について、あなたが「協力できそう」なボランティア(いくつでも○印)

- 1) 地域情報の取材と発信(ホームページ、SNSの運営)
- 2) 食事サービスのお手伝い(準備、接客、片付けなど)
- 3) ふれあい喫茶のお手伝い(準備、接客、片付けなど)
- 4) 子どもの登下校の見守り
- 5) 青色防犯パトロール(啓発、パトロールカーの運転など)

※育和地域活動協議会では、ホームページを開設してまちづくり情報を発信しています。ご覧ください。

育和地域活動

検索

Q12 「協力できそう」なボランティアに記入をされた方で、説明を希望される方は、お名前などをご記入ください。ボランティア募集時にご連絡します。(※ボランティア活動の日時や内容が、ご希望に添えない場合もありますので、あらかじめご承知おきください)

お名前	
電話または メールアドレス	

□あなたについて

Q13 あなたご自身は

性別(一つに○印)

1) 男性

2) 女性

年代(一つに○印)

1) 10～20代

2) 30～40代

3) 50～60代

3) 70代以上

世帯(一つに○印)

1) 一人暮らし

2) 2人

3) 3人以上

お住まいの町会(一つに○印)

7) 杭全1町会

8) 杭全2東町会

9) 杭全2西町会

10) 杭全3町会

11) 杭全4町会

12) 杭全5町会

13) 杭全6町会

14) 東町会

15) 西町会

16) 北町会

17) 南町会

18) 中町会

19) 大通町会

20) 今川町会

21) 今川第1町会

22) 今川南町会

23) 白鷺町会

24) 今林町会

25) 東部コーポ

育和に住んでどのくらいになりますか(一つに○印)

1) 5年未満

2) 5～10年未満

3) 10～15年未満

4) 15～20年未満

5) 20～25年未満

6) 25年以上

これからも、育和地域に住み続けたいですか(一つに○印)

1) はい

2) いいえ

3) わからない

□育和のまちづくりについてご意見などをご記入ください



ご協力いただきありがとうございました。

本アンケートに関してのご質問は下記にお願いいたします。

育和地域活動協議会 会長 三原 順一 電話 6714-8692
" 事務局 中村 茂司 電話 6719-0228

育和地域まちづくりアンケート報告書

平成30年3月
育和地域活動協議会